

研修種目	団体名	小学校	中学校	高等学校	養護学校	社会教育	主催事業	合計
	スポーツ的活動	サーキットトレーニング	61	3	0	1	20	0
室内サーキットトレーニング		9	1	4	0	11	0	25
水泳		1	1	0	1	10	0	13
そりすべり		14	0	0	0	6	2	22
屋内スポーツ		0	0	1	0	6	0	7
屋外スポーツ		0	0	0	0	1	0	1
レシヨ ンエ 活動	伝承遊び	1	0	0	0	2	1	4
	フォークダンス	3	1	0	1	4	2	11
	室内ゲーム	1	1	0	1	8	3	14
そ の 他	自由活動	1	6	8	0	11	5	31
	クラフト	10	2	0	0	9	1	22
他	文化財を訪ねて	5	1	0	2	1	0	9
	フィルムフォーラム	0	0	1	0	1	0	2
	討議・議義	0	0	17	0	32	8	57
計		649	72	34	18	323	46	1,142

4 主催事業

(1) 学校利用指導者研修会

① 目的

効果的な利用を図るため、望ましい計画の立て方や研修活動のすすめ方などについて、研修し協議する。また実技研修を通して指導技術の向上を図る。

② 期日、対象及び参加者数

○第1回

昭和60年4月16日～17日 対象44校、参加者44名
(昭和60年6月4日～7月18日の利用校)

○第2回

昭和60年6月25日～26日 対象50校、参加者46名
(昭和60年8月22日～11月13日の利用校)

○第3回

昭和60年11月26日～27日 対象8校、参加者7名
(昭和61年1月8日～3月22日の利用校)

○第4回

昭和61年2月25日～26日 対象45校、参加者41名
(昭和61年4月15日～5月31日の利用校)

③ 研修内容

- 全体会（入所に必要な手続きと準備、プログラムの編成と展開）
- 実技研修（複合野外ゲーム、野外炊飯、キャンプファイヤーの企画と演出）
- 研修活動の内容紹介
- その他（エリア内視察、研究協議、同時入所校間での協議と調整）

(2) 少年団体等利用指導者研修会

① 目的

利用の効果を高めるため、研修計画立案の方法や研修のすすめ方などについて、研修、協議を行い、実技研修により指導技術の向上を図る。

② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和60年6月8日～9日
- 対象 利用団体の指導者 参加者58名

③ 研修内容

- 全体会（入所に必要な手続きと準備、プログラム編成と展開について、研修活動の内容紹介）
- 実技研修（ゲームダンス、キャンプファイヤーの企画と演出、フィールドワーク、スコアオリエンテーリング、サーキットトレーニング等）
- 研究協議（研究協議、同時入所団体間での打合せと調整）
- 研修計画作成
- 施設視察（エリアも含む）

(3) 野外活動実技指導者研修会

① 目的

青少年教育に携わる指導者が野外活動の技術や指導力の向上を図るために、野外活動実技に関する基礎的知識や技術、指導法について研修し、その資質の向上を図る。

② 期日、対象及び参加者数

- 期日 昭和60年8月8日～11日（3泊4日）
- 対象 県内の高校生、大学生、社会教育関係者並びに学校教育関係者中の初心者、定員40名、参加者33名

③ 研修内容

- 理論
 - 野外教育の意義と目的
 - 野外活動プログラムのつくり方
 - 野外活動指導者の条件と役割